



包括だより 大迫版

7月

# おおはさまの小窓



## 平成 26 年度、第 1 回家族介護教室を開催しました！

6月11日、ガラス体験工房森のくにて家族介護教室を開催しました。

今回のテーマは「フラワーアレンジメントで癒しの時間」。当日は、スタッフも含め 16 人の方にご参加いただきました。同じ花でも、作る人によって全く表情の異なる作品ができることに驚きつつ、お互いの作品を眺めてコーヒー&おしゃべりタイム。普段の介護の苦勞や近所で気になっている方についてなど、おしゃべりに花が咲きました。短い時間でしたが、リフレッシュできたというお声を頂きました。



むむ・・・



日常の介護を忘れて黙々・・・

うちのおばあちゃん  
は98歳で・・・



へえーっ！

あ、ワインハウスの  
ケーキ美味しい～

※次回の家族介護教室は、7月23日(水)10時～12時、「完食まちがいなし！？  
美味しい介護食づくり」がテーマです。ぜひご参加ください！

## この人誰だっけ...? 怪しい声掛けにはご注意ください！



先日、みずかみに買い物へ行った時のこと。買い物を終え車に乗り込むと、隣の車の運転手の男性に「元気？」と声をかけられました。知り合いかと思い必死で思い出そうとしましたが、全く思い出せず。30分ほど他愛のない話をしていると、男性は「夫婦円満が第一だね。嫁と姑と仲良くいるために、良いものがあるよ。ただタンスに入れておくだけで悩みが解決するから。ひとつ1200円だよ」と話しました。これは怪しい、と思い「買い物をしてお金が無くなったので買えない」と断りましたが、男性は「携帯番号を教えてくれば、支払いは後でいいから」となかなか引かず。怖くなり「クリーニング店にも寄らないといけなから」とその場から立ち去りました。

(亀ヶ森Sさんからの情報提供)

※冷静になりよくよく考えてみても、やはり知り合いではなかったとのことで、包括に情報提供いただきました。知り合いを装った悪徳商法の可能性もありますので、ご注意ください。